



お客さま、こんにちは！ いかがお過ごしでしょうか？

いつもであれば六月下旬頃に発送をさせていただくこの通信ですが、今回は七月十六〜十八日に開催される、第四回国際発酵・醸造食品産業展のご案内を同封させていただいたために、少し早めにお手元にお届けいたします。

今年で四回目を迎える、『国際発酵・醸造食品産業展』は、発酵・醸造に関わる食材、素材、研究機器、製造設備、検査機器、パッケージ製品などを一堂に集めた日本唯一の専門展示会です。2013年に「和食」2024年に「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録され、日本の発酵・醸造業界への関心がますます高まっています。

本展は、産業の発展と食文化の豊かさを世界に発信し、日本の誇る発酵・醸造食品を広める場として、東京ビッグサイトにて盛大に開催いたします。（展示会ホームページより抜粋）

本展示会には、日本醸造用品組合及び日本醸造機械用品商工組合も特別協力をしており、両組合より十五社が出展します。発酵・醸造に特化している本展は様々な情報収集の場としてご活用できることと存じます。ぜひこの機会に足をお運びいただきませう、心よりお待ちしております。

なお今回はビッグサイト南館での開催となります。

- 両組合の出展企業は次のとおりです。（アイウエオ順・敬称略）
- （株）浅野製作所・オルガノ（株）・カワタ工業（株）・（有）キクブランドウー
 - （株）阪口製作所・（株）サタケ・新洋技研工業（株）・（有）塚本鑛吉商店
 - （株）東洋商会・永田醸造機械（株）・増田商事（株）・銘醸機械（株）
 - （株）本村製作所・ヤエガキ酒造・藪田商事（株）

さて、話は変わり、三月号につづき、また半分愚痴みたいな話になりますが、昨今（というか、ずいぶん前から）のような気もしますが）個人情報保護やハラスメントなどに対し、中には少し過剰反応ではないだろうか？と思えることがあります。

当然ながら個人情報については守られるべきですし、ハラスメントを肯定するわけではなくありますが、あまりにも敏感になりすぎて人と人とのコミュニケーションが非常にとり辛い状況となり、その結果信頼関係の醸成が希薄となり、これによる弊害が出ているように思えてなりません。

私たちがあらゆる場面で接しているのが人間である以上、考え方・感じ方・接し方も異なるわけで、杓子定規にはいきません。一定程度の寛容・受容・適応・そして忍耐も必要となることは間違いなく、そこをどれだけ自身で体得できるか、様々な場面でうまく対応し、コミュニケーションを円滑にするかという、人として生きる術を身に着けることの大切さがないがしろにされているように思います。このことはしっかりと見直しをしていくべきだと思います。（もちろん、断固として対処すべきことはしなければなりません。）

次に個人情報についてですが、企業の採用面接を例にとると、聞いてはいけない質問として、本籍地や居住環境、家族や家庭環境、資産関連、思想や信念、特定の性別限定や宗教に関する質問、支持政党に関する質問、人生観、家庭事情や読んでいる本などが挙げられています。確かにこれらは個人情報観点からも聞くべきではないこともあるとは思いますが、しかし自社の一員としてこれから共に働いていくためには個人の能力とは関係ないといえ、互いに齟齬をきたさないようにするためにも、良識の範疇である程度聞いておくべきこともあると思います。

それよりもマイナンバーカードですべてを紐づけさせようとしていることのほうが、よほど個人情報保護の観点から危ういし、問題が大きいのではないですか？と思うこの頃です。

国際発酵・醸造食品産業展
は以下のサイトから
<https://hakkoexpo.jp/>

■【ボウリング】

生産部 工務 浅見 響希

私が、最近はまっていることはボウリングです。

今までボウリングはあまりやったことがなく、知識すらありませんでした。

きっかけは、友達と一緒にラウンドワンで遊んだことがきっかけです。まだこのときは、ボウリングを全然したことがなく、最初はガーターばかりで、スコアも50くらいしかいけませんでした。どんどんやっていくうちに、スペアやストライクをどんどんだせるようになっていきスコアも三桁いくようになり、そこで楽しさを実感しました！

このとき11Gやり、手が痛すぎたのは良い思い出です。

このことを笠原さんに言ったらマイボールとマイシューズがあったら世界変わるよと言われそこからボウリングにどんどん興味を持ち始めました。

そこから笠原さんのよく行くボウリング場にいき、マイボールを買うことを決意しました！マイボールを使うようになって最初は重すぎて使えるか不安でしたが、今ではカーブも投げれるようになり、スコアもどんどん伸びていて今一番楽しい遊びです。

土日に30Gやるくらいにはハマっています！



■【マウンテンバイク】

生産部 工務 主任 桑原 克晴

最近家族（自分、妻、娘）でマウンテンバイク（MTB）を乗りに行けるようになりました。娘も自転車に乗れるようになり、ここ最近、近所にMTB用のコースやトレイルが何か所かできて遊ばせてもらっています。

自分は昔からMTBで走りたいと思っていて当時は調べたり聞いたりしたと「何処どこで走っている人がいる」とか「あっちの山は走れる」みたいな話は聞こえてきたのですが、なかなか的確な情報はなく、あるとすればスキー場のグレンデで、当時はMTBを持っていく車も持っていなかったりで、ずっと乗れないでいました。

結婚して、娘が生まれて一緒に自転車で遊べるようになると、キックバイクに乗せ就学前には自転車に乗れるようになりました。

娘を期に一緒に近所で乗れるところを探すとここ数年で「あそこの山走ってもいいよ」とか「あそこのコースがオープンするよ」という話が出てきて最近よく遊びに行くようになりました。

また、ちょっと走れるようになってスキー場のサマーシーズンでグレンデをMTBのコースとしてオープンしている大きな所にも旅行がてら出かけたりして楽しんでいます。

走れる場所ができるとそれに合わせMTBを整備したり調整したり部品変えてみたりする楽しみや、その場所にいる他のお客さんとの交流なんかも楽しんでいます。

この先いつまで楽しめるかわからないですが趣味の一つとしてずっと楽しんでいけたらと思います。

スペイン特集 つづき

島貫 修一

スペイン語の曲名とその意味

Que sera sera ケセラセラ 「なるようになるさ」

La cucaracha ラ・クカラチャ 「ゴキブリ」

La paloma ラ・パロマ 「鳩」

La cumparsita ラ・クンパルシータ 「小さな行列」

Quizas quizas quizas キサス キサス キサス 「おそらく、たぶん」

Solamente una ves ソラメンテ ウナ ベス 「ただ一度だけ」

Besame mucho ベサメ ムーチョ 「たくさんキスして」

Cielito lindo シェリト リンド 直訳すると「美しい 空」だが歌詞としては「愛しい人」

Moliendo café モリエンド カフェ 「コーヒーを挽きながら」

日本での曲名は {コーヒールンバ}

El condor pasa エル コンドル パサ 「コンドルは飛んでいく」

【国際発酵・醸造食品産業展】

(株)ウッドソン

柳井電機工業(株)

出展企業追加されました。



フラワーアレンジメント Atsuko

スペイン語の勉強方法

スペイン語の勉強を始めて2年。脳内 CPU の演算処理は超低速でメモリーの容量も少ない。苦勞して覚えてもしばらく使わないでいると自動消去される。それでも勉強を続けているうちに、スペイン語を直接日本語に訳さないで間に英語を挟むと、直感的に理解できることが判った。講師からも日本語から直接にスペイン語に入るのではなく、英語から入ったほうが早く覚えると言われた。クラスメイト達も英語かフランス語を先に勉強している。同じヨーロッパの言語だから、基本構造は共通しているのだ。

例えば疑問詞は英語の 6W1H に変換して覚える。

Que ケ=What Quien キエン=Who Cuando クアンド=When
 Donde ドンデ=Where Cual クアル=Which
 Por que ポルケ=Why Como コモ=How
 Cuanto クアント=How much Cuantos クアントス=How many
 前置詞と関係代名詞も使い方が似ているから、英語に当てはめて覚える。

マテ茶に挑戦

スペイン語の講師はアルゼンチン出身の日系アルゼンチン人(Argentina: アルヘンティナ)。単語の最後の文字が a だから女性形、つまり女性講師です。日系なので日本人と見分けは付かないし、日本語も日本人同様に話せるバイリンガル。そんな彼女からマテ茶(粉と砕いた茶葉の2種類)と bombilla: ボンビージャ(茶漉し付きストロー)をもらい、飲み方も説明してもらった。地球の反対側のお茶なんて初めてだから、帰宅してすぐに飲んでみた。マテ茶(茶葉)の飲み方の注意点は、

- 1, 小さいカップ
- 2, お湯の適温は 60~80℃。それ以上だと苦くなる。
- 3, お湯を注いだら茶葉はかき混ぜない。かき混ぜると苦くなる。
- 4, お湯は一口分だけ入れ、入れたら直ぐに飲む。時間がたつと苦くなる。

適当な小さなカップが無いのでお猪口で代用。お猪口にボンビージャを垂直に立て、ティースプーンで茶葉をこぼれない程度まで入れる。お湯を溢れないように注ぎ、ボンビージャでズブーッと全部吸い上げる。またお湯を注ぎズブーッと吸い上げる。これを7回繰り返して味が薄くなってきたので、更に3回ズブーッと終わり。

人生で初めてのマテ茶をズブーッとした瞬間、口の中に今まで味わったことのない風味が広がった。そして緑茶・紅茶・ウーロン茶とは異なる、葉草っぽい後味がしばらく残った。お茶と言うよりも生薬を煎じた液体を飲んだ感じで、日本人がお茶と言う言葉からイメージする味・風味ではない。むしろ漢方(マテの原産地は南米だが)の健康飲料のようで、嗜好品としては人によって好みが分かれそう。

粉末マテ茶

見た目は色の薄いインスタントコーヒーで飲み方も同じ。コーヒーカップに粉を入れお湯(沸騰した湯)を注ぐ。飲んだ感想は「お茶だ」。日常にお茶を飲んでいる日本人にも違和感なくお茶として飲める。しかし「飲みレボ」がこれで終わってしまっはつまらないから、他の飲み方も試してみよう。

ブルーベリージャムを入れてみた。紅茶にジャムを入れたロシアンティーは華やかな風味が美味しい。南米風ロシアンティーを想像しながらマテ茶でも同じ事をしたが、結果は大外れ。甘いだけで風味が全然無い。マテ茶とジャムは相性が悪いようだ。

次にミルクティー。カップに粉・砂糖・牛乳を入れ電子レンジで加熱して飲んでみた。飲んだ感想は「ミルクティーだ」。紅茶の風味は無いけどミルクティーとして味わえる。カフェインが少ないマテ茶のミルクティーなら、夕食後や就寝前でも飲める。

最後にコーヒーにマテ茶を入れてみたら・・・うーんまずい。マテ茶の苦味とコーヒーの苦味を掛け合わせて苦味が何倍にも増強され、ただ苦いだけの茶色い液体になってしまった。コーヒーの味も香りも無い。

結論として粉末マテ茶はそのままお茶として飲むか、ミルクティーとして飲むのが適しているようだ。

突然スペイン語が耳に飛び込んで来た。

市内のショッピングセンターで、屋内駐車場へ行くため2階フロアを通り抜けている時に、耳が女性の声のスペイン語 Muy bien: ムイ ビエンを聞き取った。英語の very good と同じく「元気だよ、いいね」の意味で、広く使われるフレーズ。振り返るとパーカーを来た女性二人がおしゃべりをしていた。欧米人でも日系人でもなく mestiza: メスティーサ(スペイン語で中南米の先住民と欧米人の混血女性の意味)のような顔立ちをしていた。観光客なのか働きに来ているのかは分からないが、こんな所でスペイン語に出会えるとは思ってもみなかった。

ロシア映画をスペイン語で鑑賞。

休日は youtube で映画を見ることがあり、その日はロシアの戦争映画を見ていた。映画の中では当然ながらロシア兵はロシア語を、ドイツ兵はドイツ語を話しているが、画面下の字幕はスペイン語。スペイン語圏のどこかの国向けに字幕を入れた映画なのだろう。ロシア語とドイツ語は解らないけど、スペイン語で部分的にだが理解できた。

ロシア軍の指揮官が部下の兵士達に命令しているシーンで、スペイン語字幕では指揮官が兵士達を chicos チコスと呼んでいた。今までは chico チコ男の子、chicos チコス男の子達と覚えていたが、大人の男性にも使えて映画の chicos は「お前たち、おまえら」と言う意味だった。ロシア映画でスペイン語の勉強ができた。